おくりん
平成21年４月
No.128

議会だより

■発行　奥尻町議会　■編集　広報編集特別委員会　☎01397 2-3412 番　FAX01397 2-3929 番

新一年生、入学おめでとう！

平成21年4月6日・10日

平成２１年第１回定例会 …… 各会計補正予算、条例改正など

平成２１年度当初予算 …… 予算審査特別委員会開会

平成２１年第３回臨時会 …… 副町長定数条例など

一 般 質 問 …… 制野征男議員

第1回定例町議会

一般質問

医師確保を女性会等に報告し町議会に報告しないのはなぜか

制野　征男　議員

質問

奥尻の地域医療を考える会の答申に基づき、住民に説明会を2～3月に開催すると町議会で答弁していたのに開催されなかったのはなぜですか。また、医師を確保したと女性会等で報告しながら、町議会に報告をしない理由を求めます。さらに、地域医療改革プランを3月末までに政府に提出することになっているのに、議会と協議、報告ないままに、提出するつもりですか。

重要性、時期から判断し、報告する段階でないと判断

和田　良司　町長

答弁

医療を考える会の報告による住民への報告は役場内で基本方針をまとめてから説明会を開催する方針でいましたが、町長選挙になり、再任されなかったことから新町長に委ねることになりました。

医師の確保については重要性、時期を判断して議会に報告すべきものと理解しており、その時期ではないと判断してのものです。

医療の改革プランについては現在、作成中なので新町長に見直しも含めて委ねたい。

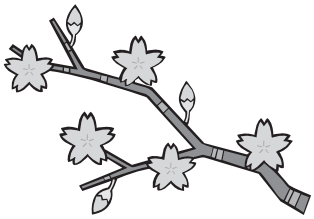
町村合併失敗の教訓からの定住自立圏構想の危険性を町村会で議論しているか

制野　征男　議員

質問

町村合併の失敗の教訓から政府は昨年12月26日に定住自立圏推進要綱を示していますが、函館市を中心市として行政と民間の財源を集中的に投資して必要な機能を整備し利用する契約を結ぶものとなっています。しかし、1万人未満の町村の機能を剥奪し支所化する危険がありますが、檜山町村会でどのような論議をしてきましたか。

また、ふるさと市町村圏推進要綱は3月で廃止することとするとの政府の通達があり、5千4百万円は町に返還されると理解してよろしいでしょうか。



の立場から医療連携の必要性を発言しました。

ふるさと市町村圏推進要綱の廃止による管内の積立金の返還は管内町村での今後の協議によるものと理解しています。

人口減、高齢化から条件を整備し、自立求めるのは時代の流れ

和田　良司　町長

答弁

昨年11月11日の臨時町村会で定住自立圏構想の動きについて話題提供され、人口減、高齢化の中で条件が整えば連携しつつ自立を求めるのが時代の流れとのことから、管内は函館市・北斗市を中心市として、先行的に進めていくことを確認しました。町長として離島

4月からの新方式の介護認定による介護度が軽くなる懸念はないか

制野　征男　議員

質問

政府が4月から実施する介護保険の新しい要介護認定方式で利用者の認定が軽度に変わるなどの懸念がされているので町の実態について説明を求めます。また、4月から第4期・介護保険計画がスタートしますが、報酬改定による介護保険などへの影響をどのように把握していますか。

積立金崩し、介護保険の基本料は据え置く

和田　良司　町長

答弁

4月から実施の新方式では削減が14項目、追加は6項目でトータルでは82項目の調査から74項目に変更になることから一部の報道では軽度に変更になるとの懸念があるとのことですが、実際に認定審査会の認定を経なければわからない。

現実の問題として、町が実施しているホームヘルプ事業、デイサービス事業などが利用できるので大きな影響はないと考えています。

介護報酬の3パーセントの上乗せは介護従事者の処遇改善が主たるものになりますが、介護給付費3パーセント増になる見込みなので、基金に充当していきたい。

介護保険料については指摘のとおり第4期計画が21年度から23年度までの3ケ年としていますが、2千9百67万円の積み立て準備金から9百45万円を崩して使用することで2千8百円の基本料は変更されることはない。

地方財政計画による1兆円の増額で町財政の影響度は

制野　征男　議員

質問

今年度の地方財政計画の重点は1兆円の増額と言われており、町へ交付される金額は4千3百万円と把握していますがそれでよろしいですか。また、地域雇用創出推進費は5百24万円交付されると認識していますが、道へはどのような事業を遂行すると報告したのですか。新年度予算は骨格としていますが、21年度における余裕予算はどの程度になると試算していますか。

町への増額は指摘のとおり四千三百万円になる

和田　良司　町長

答弁

地方財政計画では交付税として前年より2.7％増の15兆8千2百2億円で、このうち1兆円が増となっているもので、町への増額は指摘のように4千3百万円と認識しています。

地域雇用創出推進費は平成20年度の政府の補正予算で3ケ年、5百24万円交付されるもので、道には観光客受け入れ体制、観光施設の整備に充当すると報告しています。

町の平成21年度末における財政調整金への積立額は平成20年度の交付税が3月末でなければ決定しないこともありますが、1億4千2百万円の見込みとしています。

ハートランドフェリーの燃料油価格調整金は納得できるか

制野　征男　議員

質問

2月にフェリー会社が提示した燃料油価格調整金の変更について町は同意しかねるとの態度を示したことについて賛同できるもので、町は、道、離島振興協議会と協議して対応するとのことですが、推移について報告を求めます。

調整金の変更は実質的には値上げであり、町、海運局への同意なしに値上げできるという手段にしているとの認識をもっていますか。

離島住民に旅客・乗用車に適用しないと情報入る

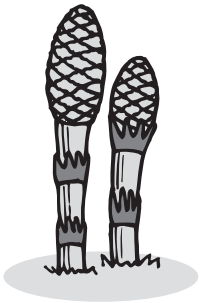
和田　良司　町長

答弁

フェリー会社に同意しない理由として、平成18年度から導入され、昨年10月も変更し、また、4月から変更ということに同意できない一因があります。さらには、7月から12月までの値上げ分のものとの変更理由ですが、この間値上げのピークがあったことは承知していますが、現在は下がっているという実態でもあります。1年も経過しないのに、2度の増額は住民への影響も大きいと考えてのものです。

道、離島振興協議会と連絡をとりながら対応してきましたが、会社から独自の検討として離島住民とその住民が所有する乗用車については見送りたいとの情報がはいってきましたので確定次第報告したい。

燃料油価格調整金は海運局には届出なしに値上げできるものと思っています。



ご紹介

2月17日告示の奥尻町議会議員補欠選挙によって、新人の明上雅孝氏が無投票により議員に当選となり、このたびの第1回議会定例会に出席しました。

初めての議会出席にあたり、本会議において議席番号が3番と決定され、引き続いて、明上議員から挨拶があり、今後の議員活動を通じて町民と対話をする機会を得たいと抱負を述べました。

常任委員会は、総務文教常任委員会に所属することに決まりました。

平成21年第1回定例町議会は、3月10日に招集され、平成20年度一般会計補正予算及び各特別会計補正予算、「奥尻町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例」等を審議し、いずれも可決され、12日閉会しました。

補正予算

▽平成20年度一般会計補正予算（第8号）…原案可決

歳入歳出予算に1億8百43万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を、38億4千3万9千円としました。

補正の主な内容は、次のとおりです。

〔歳入〕

地方交付税
1億8百32万4千円
分担金及び負担金
△10万6千円
使用料及び手数料
△6百19万6千円
国庫支出金
△1千9百96万5千円
道支出金
△6百86万4千円
財産収入
47万3千円
繰入金
4千67万7千円
諸収入
△20万7千円
町債
△7百70万円

〔歳出〕

議会費
△86万5千円
総務費
△52万9千円
民生費
2百59万8千円
衛生費
1億4千5百66万円
農林水産業費
△2千6百88万5千円
商工費
△26万1千円
土木費
△3百23万5千円
消防費
△88万1千円
教育費
△5百22万9千円
諸支出金
△1百93万7千円

□平成20年度バス交通事業特別会計補正予算（第2号）……原案可決

職員手当等20万円など合計33万3千円を減額し、歳入歳出予算総額を7千7百49万5千円としました。

□平成20年度自動車整備工場事業特別会計補正予算（第2号）……原案可決

原材料費2百46万円など合計3百75万5千円を減額し、歳入歳出予算総額を9千4百96万円としました。

□平成20年度あわび種苗育成センター事業特別会計補正予算（第2号）……原案可決

飼料費59万8千円など合計91万2千円を減額し、歳入歳出予算総額を4千4百16万円としました。

□平成20年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）……原案可決

療養給付費負担金1千4百41万9千円など合計9百7万5千円を追加し歳入歳出予算総額を4億6千1百24万円としました。

□平成20年度国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第2号）……原案可決

診療業務委託料1百1万4千円を減額し、歳入歳出予算総額を3千9百40万3千円としました。

□平成20年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）……原案可決

後期高齢者医療広域連合納付金5百20万円など合計2百16万6千円を減額し、歳入歳出予算総額を3千3百52万6千円としました。

□平成20年度介護保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）……原案可決

介護保険システム変更委託料2百8万1千円など、総額5百48万7千円を追加して、歳入歳出予算総額を2億1千8百51万5千円としました。

□平成20年度介護保険介護サービス事業勘定特別会計補正予算（第1号）……原案可決

燃料費13万7千円など、総額10万4千円を減額して、歳入歳出予算総額を1千4百37万6千円としました。

□平成20年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）……原案可決

修繕料56万1千円など、総額4万3千円を追加して、歳入歳出予算総額を5千3百99万1千円としました。

□平成20年度奥尻港港湾施設用地造成事業特別会計補正予算（第1号）……原案可決

修繕料20万1千円など合計26万9千円を減額し、歳入歳出予算総額を3千7万3千円としました。

□平成20年度公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）……原案可決

一般職給料1万7千円など合計2万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を1億4千3百50万4千円としました。

□平成20年度漁業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）……原案可決

修繕料66万2千円など合計88万2千円を追加し歳入歳出予算総額を2千7百63万6千円としました。

□平成20年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算（第3号）……原案可決

収入で病院事業収益計を7億5千5百31万6千円とし、支出で病院事業費用を7億7千5百37万2千円としました。

条例

○奥尻町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例

……原案可決

平成20年度国の第2次補正予算において計上された、介護従事者処遇改善臨時特例交付金を積み立て、介護報酬改定による介護従事者の処遇改善等を図るため、条例を制定しました。

○奥尻町行政手続条例の一部を改正する条例

……原案可決

行政手続法の一部を改正する法律の施行に伴い、本条例の一部を改正しました。

○奥尻町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例…原案可決

国家公務員の勤務時間が一週間につき40時間から38時間45分に短縮されることに合わせ、職員の勤務時間を短縮するため、本条例の一部を改正しました。

○奥尻町乳幼児等医療費助成事業に関する条例の一部を改正する条例…原案可決

児童福祉法第27条第1項第3号に「小規模住居型児童養育事業を行う者」が加えられることに伴い、本条例の一部を改正しました。

○重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例……原案可決

児童福祉法第27条第1項第3号に「小規模住居型児童養育事業を行う者」が加えられることに伴い、本条例の一部を改正しました。

○奥尻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

……原案可決

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令の公布に伴い、本条例の一部を改正しました。

○奥尻町介護保険条例の一部を改正する条例

……原案可決

第4期介護保険計画に基づき平成21年度から平成23年度までの介護保険料を定めたので、本条例の一部を改正しました。

○奥尻町生活安全条例の一部を改正する条例

……原案可決

犯罪被害者等基本法（平成16年法律第161号）第5条には、地方公共団体の責務として、「犯罪被害者等の支援等に関し、国との適切な役割分担を踏まえて、その地方公共団体の地域の実情に応じた施策を策定し及び実施する責任を有する。」と定められており、国、道の犯罪被害者等基本計画を踏まえ、奥尻町として犯罪被害者等の支援のための施策を策定する責務があることから本条例の一部を改正しました。

○奥尻町統計調査条例を廃止する条例……原案可決

この条例に基づき実施した統計調査がなく、国等で実施する基幹統計において基礎資料を得ることができるため、本条例を廃止しました。

その他

○奥尻町道路線の変更について　……原案可決

新奥尻空港整備及び周辺工事が完了し、路線が確定したため、路線認定の変更をしました。

人事

◇人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて　……同　意

前　人権擁護委員の菅原堅司氏が平成20年12月31日に辞任したことから、次の方が議会の同意を得て、新たに選任されました。

奥尻町字青苗283番地1
押見敏文氏
任期　平成21年7月1日～平成24年6月30日

意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎北海道の自衛隊体制維持を求める意見書

◎雇用対策の充実・強化とセーフティネットの拡充を求める意見書

◎市町村立病院の経営安定化と療養病床の維持存続を求める意見書

議会運営委員会

3月4日と25日に開会された同委員会の概要についてお知らせします。

【3月4日】

3月10日から開会する3月定例町議会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については3日間とし、各団体から要請されていた意見書については3意見書について、各委員による提案とすることなどを決めました。

【3月25日】

3月27日に開会される第3回臨時会の議事運営について審議しました。

会期は1日とし、当日は午前10時に開会することなどを決定しました。

産業建設常任委員会

1月29日と2月13日に開会された同委員会の概要についてお知らせします。

【1月29日】

①《道営住宅譲渡について》

平成5年度建設の道営住宅について、平成6年2月に道営住宅譲渡に関する覚書を北海道と取り交わしており、土地については平成21年度に契約して、平成22年度から償還することとなっております。

償還額は、元金及び利子を含め年間5百32万5千5百4円で、平成22年度から31年度までの償還計画です。

建物については、平成25年度から償還を予定しており、詳細については、道と調整中であります。

②《公共下水道事業計画について》

「奥尻町特定環境保全公共下水道事業計画」の未整備方針地区整備方針について示され、集合処理と個別処理とが検討され、組み合わせの中からより効率的な方法を選別し、構想しているとの説明がありました。

③《その他》

し尿・浄化槽汚泥投入フローについて、MICS（ミクス）処理するためには、ある程度の利用率の向上がないと適応できないため、利用率の向上を図ることが必要であるとの説明がありました。

【2月13日】

①《港湾埋立について》

奥尻港南地区高度利用検討会の計画案として、概ね10年以内までを前期計画、その後10年以内を後期計画と位置づけ、奥尻港の南地区を埋立していく計画の説明がありました。

②《サムーンの撤去について》

営林署で21年度予算において、サムーンの撤去を行う予定であるとの報告がありました。撤去した後には、ドウダンツツジを植栽することになりました。

工事期間は平成21年の6～9月の予定で、12月には完成の見込みです。

③《ハローワークの巡回職業相談について》

これまで、冬期に行われていた、ハローワークの職員が来て行う相談が、相談者も減少し、かつハローワーク職員も減少してきたことから、巡回相談は21年度

から行わないことになりました。

議員研修会

2月3日に今金町で檜山管内町村議会議長会主催による議員研修会が開かれ、奥尻町議会議員7名が参加しました。北海道町村議会議長会事務局長勢籏了三氏の『町村議会の現状と今後の課題』、そして北海道町村会常務理事の南原一晴氏の『最近の地方自治を巡る動きと今後の自治体運営』と題し講演が行われました。

臨時議会

第2回（2月13日）

国の2次補正において計上された、地域活性化・生活対策事業及び定額給付金給付事業を実施するため、補正予算を計上することになりました。

補正予算

◇平成20年度一般会計補正予算（第7号）…原案可決

地域活性化・生活対策事業費など1億3千2百67万6千円など、合計1億9千1百72万3千円を追加し、歳入歳出予算総額は37億3千1百60万3千円となりました。

〔歳入〕

地方交付税
1千2百23万4千円

国庫支出金
1億7千9百48万9千円

〔歳出〕

総務費
1億9千1百72万3千円

第3回（3月27日）開会・午前10時

条例

○奥尻町副町長定数条例
……原案可決

副町長を設置するため、地方自治法第161条第2項により、本条例を制定しました。採決の結果、賛成7、反対2でした。

○職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律の施行による地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、本条例を改正しました。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

勤務時間の変更に伴う、再任用短時間勤務職員の時間外勤務手当に関する変更及び平成21年度の職員の給料の減額率を変更（4.5％→3.8％）するため、本条例の一部を改正しました。

第4回（3月27日）開会・午後3時

選任

◇副町長の選任について

副町長の選任については、次の方が議会の投票の結果、賛成7票、反対1票（欠席議員1名）で賛成が多数であったことから選任することに決定しました。

奥尻町字赤石111番地1
荒谷時夫氏
任期　平成21年3月30日～平成25年3月29日

お詫びと訂正

前号（No.127号）8ページ8行目、麓議長の紹介文の中で「**議町選挙を行った結果**」とあるのは、「**議長選挙を行った結果**」の誤りでした。

また、10ページ、「平成19年度奥尻町各会計決算」の表中、国民健康保険病院事業会計の収益的収入及び支出の差引残額で、「**4百99万1千6百13円**」とあるところ、「**△4百99万1千6百13円**」の誤りでした。

訂正し、深くお詫び致します。

平成21年度一般会計予算

一般会計【歳入内訳】

単位：千円

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較	
町税	319,218	336,297	△	17,079
地方譲与税	35,340	36,841	△	1,501
利子割交付金	1,901	1,275		626
配当割交付金	592	499		93
株式等譲渡所得割交付金	408	595	△	187
地方消費税交付金	30,154	33,014	△	2,860
自動車取得税交付金	6,340	8,794	△	2,454
国有提供施設等所在市町村助成交付金	17,738	15,338		2,400
地方特例交付金	1,590	1,287		303
地方交付税	1,893,809	1,855,575		38,234
交通安全対策特別交付金	1	1		0
分担金及び負担金	39	215	△	176
使用料及び手数料	89,260	95,605	△	6,345
国庫支出金	72,362	380,547	△	308,185
道支出金	192,975	220,218	△	27,243
財産収入	13,338	12,269		1,069
寄附金	6,000	6,500	△	500
繰入金	40,891	30,776		10,115
繰越金	1,000	1,000		0
諸収入	80,654	77,118		3,536
町債	255,056	196,688		58,368

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較	
歳入合計	**3,058,666**	**3,310,452**	**△**	**251,786**

予算案は予算委員会へ付託

平成21年度奥尻町一般会計・各特別会計予算及び奥尻町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例外1件の審査については、議長を除く9名の議員で構成する《予算審査特別委員会》を3月10日、本会議終了後に設置し、12日までの3日間の会期となりました。なお、委員長には制野征男議員、副委員長には寅尾裕志議員が選出されました。

11日と12日の両日にわたって審議が続けられた結果、付託された平成21年度各会計予算案を含むすべての議案について原案のとおり可決されることに決定しました。

一般会計【歳出内訳】

単位：千円

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較
議会費	34,295	34,648	△ 353
総務費	810,349	762,893	47,456
民生費	283,344	277,522	5,822
衛生費	251,246	157,988	93,258
労働費	214	195	19
農林水産業費	124,421	407,523	△ 283,102
商工費	35,416	42,141	△ 6,725
土木費	337,609	394,158	△ 56,549
消防費	152,176	153,364	△ 1,188
教育費	148,344	149,973	△ 1,629
公債費	771,763	818,576	△ 46,813
諸支出金	107,489	109,471	△ 1,982
予備費	2,000	2,000	0

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較
歳出合計	**3,058,666**	**3,310,452**	**△ 251,786**

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴しませんか！

手続きは簡単　傍聴者名簿に住所、氏名を記入するだけです。

☆★☆★☆　次の定例会は６月です。☆★☆★☆

各特別会計の予算の総額は １９億９千１百８６万１千円

平成21年度　奥尻町各特別会計予算

単位：千円

区分 / 会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較
バス交通事業特別会計	79,067	78,327	740
自動車整備工場事業特別会計	95,608	96,323	△ 715
あわび種苗育成センター事業特別会計	44,673	44,527	146
国民健康保険事業勘定特別会計	442,904	445,593	△ 2,689
国民健康保険直営診療所特別会計	40,151	40,225	△ 74
老人保健医療事業特別会計	1,446	35,578	△34,132
後期高齢者医療事業特別会計	32,735	35,692	△ 2,957
介護保険事業勘定特別会計	217,657	211,915	5,742
介護保険介護サービス事業勘定特別会計	15,451	14,480	971
簡易水道事業特別会計	57,120	53,948	3,172
港湾施設用地造成事業特別会計	29,317	30,342	△ 1,025
公共下水道事業特別会計	132,878	140,081	△ 7,203
漁業集落排水事業特別会計	27,924	26,476	1,448
国民健康保険病院事業会計	774,930	772,599	2,331

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較
総計	**1,991,861**	**2,026,106**	**△34,245**

予算審査特別委員会　制野委員長

予算審査特別委員会

議会のうごき

1　月

16日　議会運営委員会開会
16日　第１回町議会臨時会開会
20～ 21日　檜山支庁管内町村議会議長会臨時総会（江差町）議長出席
24～ 25日　函館奥尻会新年懇親会（函館市）議長出席
29日　産業建設常任委員会開会

2　月

2～4日　檜山支庁管内町村議会議長会主催議員研修会（今金町）議長及び議員６名出席
13日　議会運営委員会開会
13日　第２回町議会臨時会開会
13日　産業建設常任委員会開会

3　月

4日　議会運営委員会開会
10～12日　第１回町議会定例会開会
10～12日　平成２１年度予算審査特別委員会開会
23日　広報編集特別委員会開会
24～25日　平成２１年第１回檜山広域行政組合議会定例会（江差町）議員２名出席
25日　議会運営委員会開会
27日　議会運営委員会開会
27日　第３回町議会臨時会開会
27日　第４回町議会臨時会開会
30日～1日　医師対策用務（札幌市）議長出席

編集を終えて

「子供は町の宝」とよく言われますが、３月に卒園、卒業した子どもたちを入学式で見ていると、本当に大切な宝物だなと思ってしまいます。

緊張した面持ち、期待にあふれる姿を目にすると、こちらまで心機一転頑張らなくてはという気持ちにさせられます。

心機一転を広辞苑で調べてみると、「ある動機からすっかり心持ちの変わること」と書いていますが、３月からは奥尻町も首長が変わりました。

地方自治とは自分たちの住むまちを変えて住みよくすることですし、その柱は情報公開と住民参加です。

議会人としても、心機一転頑張っていきます！

広報編集特別委員会（S）